

しまくとぅば復興ドキュメンタリー

入場無料

しまり島ぬ言葉さね 国忘ゆん

みらい世 思い出世

Revitalization of Shimakutuba

第47回 沖国大祭

場所：沖繩国際大学

11.24(日) 5号館203室

● 開場：午後1時 開演：午後1時30分

● 御万人が忘れてえならんウムイと歴史がある。

● 言語の乗り換えは、アイデンティティの乗り換え



主催：沖国うちなあ島んちゅ倶楽部
企画・制作：沖繩ハンズオンNPO
連絡先：090-9780-2899 (比嘉)

ち し さとう ～系統悟いへぬ道～

みえ世 思へぬ ち

しまくとぅばは沖縄文化の入口です。



しまくとぅばドキュメンタリー出演者 Revitalization of Shimakutuba **Decolonization of the Mind**



唐ね世から大和ね世、大和ね世からアメリカ世、アメリカ世からまた大和ね世、ひるまさ変わゆるくぬウチナー 特別インタビューハワイうちなあんちゅ

石原 昌英 琉球大学教授 高宮城 清 元校長 新垣 友子 沖縄キリスト教学院大学 教授 島袋 艶子 でいご娘リーダー 新垣 誠 沖縄キリスト教学院大学 教授 狩俣 繁久 琉球大学教授 福地 進 海んちゅ エリック・和多 ノーマン・金城 ハワイ御冠船歌舞団

● 語いぶさん 残しぶさん しまくとぅばの世界

- 沖縄の言葉を喋ってはいけないという社会の抑圧、しまくとぅばの存在というのは、もともと愛おしくて常に求めているあの母親の温もりのようなもの。(新垣 誠 沖縄キリスト教学院大学教授)
- 文化が否定されてしまうことは、自分が否定されてしまうこと、自信喪失するのが普通です。(石原 昌英 琉球大学教授)
- しまくとぅばは、元々方言ではなくルーチュンという言葉として位置付けられていた。言葉は人権です。(新垣 友子 沖縄キリスト教学院大学教授)
- 今の沖縄で本当に伝統的なものが理解されない時代になっている。(狩俣 繁久 琉球大学教授)
- しまくとぅば使(ち)かわねーから ウチナーンチュあらん!(福地 進 海んちゅ)
- しまくとぅばを話す多くの方々が戦争で亡くなってしまった。(島袋 艶子 でいご娘リーダー)
- しまくとぅばは沖縄独自の人材育成に活かされる。人をよくする為に役立つ言葉。(高宮城 清 元校長)

